

『はえぬき』は、刈取り適期です！ 今年は特に、刈遅れると胴割粒が急増します！

1. 平坦部のはえぬきは、すでに刈取り適期に入っています。出穂が早い、 m^2 あたり粒数が少ないほ場では、平年より登熟スピードが速い状況です。
 - **刈り遅れると、胴割粒や薄茶米が急増します。**品質確保のため、**必ず適期内に刈り終えましょう。**
 - 刈取りは、ほ場ごとに登熟状況を総合的（①青糲歩合 ②糲水分（25%以下） ③枝梗の黄化（3分の2以上）等）に捉え、適期を判断しましょう！

表 出穂後積算気温による刈取り適期の目安（平坦：高畠アメダス、中山間：高峰アメダス）

品種名	刈取適期 (出穂後積算気温)	刈り始めの 青糲歩合	出穂期 (本年)	刈取り時期の目安
はえぬき (平坦)	950~1,200℃	20%	8月5日	9月14日~9月27日
はえぬき (中山間)			8月8日	9月21日~10月6日
つや姫	1,000~1,200℃	15%	8月12日	9月26日~10月8日
コシヒカリ				

※9月11日まで実測値、以降は平年値の平均気温を使用。

2. 乾燥・調製は慎重に。全量1等米に仕上げよう！
 - 収穫後は速やかに乾燥機に張り込むことが基本です。すぐに乾燥できない場合には通風を行い、ヤケ米の発生を防ぎましょう。
 - 乾燥は糲水分が20%以上の場合には毎時乾減率0.8%程度、20%以下の場合には毎時乾減率0.6%程度で行い、品質の低下を防ぎます。
 - 良質米生産のために、1.90mm網目（LL）で選別します。

収穫の秋！農作業事故ゼロで収穫を終えましょう！

- ◎ 収穫期はコンバインの事故が多発！！
- ◎ コンバインの糲詰まり除去は、必ずエンジンを停止してから！

雑草イネの混入に注意！発生ほ場は早急に対応を！



- ◎ 穂をさわると糲がポロポロ落ちる、玄米に赤米が混じる場合には、雑草イネの可能性ががあります！
- ◎ 雑草イネを見つけたらすぐに普及課、JAへご相談ください。